

個別の教育支援計画の作成・活用プロセス

別添2

次の表は、「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」のモデルプロセス（第2編第2～4章）を踏まえて例示したものである。

作成の主体	時期	作成・活用の段階
市区町村教育委員会が中心となり作成	就学前期 (就学前年度の夏頃まで)	<ul style="list-style-type: none"> ● 就学に関する事前の相談・支援（第2編第2章の1～2） <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin-left: 20px;">保護者面談、行動等観察、学校見学、体験入学</div>
		<ul style="list-style-type: none"> 【プロフィールシート】の入力 【支援シート】の入力 <ol style="list-style-type: none"> 1. 本人に関する情報（氏名、本人及び保護者の願い、主な実態等）
		<ul style="list-style-type: none"> ● 就学に関する事前の相談・支援を通じた情報の整理・共有（第2編第2章の3）
		<ul style="list-style-type: none"> 【支援シート】の入力 <ol style="list-style-type: none"> 2. 支援の方向性、3. 評価 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 幼稚園等でのこれまでの支援の目標や合理的配慮を含む支援の内容、成果等の考察
	義務教育段階への移行期 (就学前年度の1月頃まで)	<ul style="list-style-type: none"> ● 法令に基づく就学先の具体的な検討（第2編第3章の1～4） <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin-left: 20px;">学齢簿の作成、就学时健康診断の実施、就学先の検討に先立った、保護者等からの意見聴取・意向確認のための就学相談</div>
		<ul style="list-style-type: none"> 【プロフィールシート】の確認 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 就学前期に入力したプロフィールシートの内容を学齢簿等に基づき確認 【支援シート】の整理 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 就学前期に入力した支援シートの内容を、現時点での子供の成長や発達等を踏まえ、次の視点から整理する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者等が希望する就学先や合理的配慮を含む支援の内容等の意見聴取・意向確認 ・ 幼稚園等でのこれまでの支援の目標や合理的配慮を含む支援の内容、成果等の考察
		<ul style="list-style-type: none"> ● 教育的ニーズの整理と必要な支援の内容の検討（第2編第3章の5） ● 教育支援委員会等による専門家からの意見聴取（第2編第3章の6）
		<ul style="list-style-type: none"> 【支援シート】の検討 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 市区町村教育委員会は、個別の教育支援計画を含む就学に関する資料を踏まえ、対象となる子供の就学先を検討・整理
		<ul style="list-style-type: none"> 【支援シート】の確認 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 教育支援委員会等による個別の教育支援計画の支援の方向性等に対する助言 ▶ 教育支援委員会等による市区町村教育委員会の就学先の判断に対する助言

個別の教育支援計画の作成・活用プロセス

作成の主体	時期	作成・活用の段階
市区町村教育委員会が中心となり作成	就学先の決定	● 市区町村教育委員会による総合的な判断と就学先決定（第2編第3章の7）
	入学に至るまで	● 就学先への引継ぎ（第2編第3章の11） 【支援シート】の入力 4. 引継ぎ事項（進級、進学、転学）、5. 備考（特に配慮すべき点など） ➢ 就学先の学校が作成する個別の教育支援計画の基となるものであり、就学先の学校へ確実に情報を引き継ぐ
就学先の学校が中心となり作成 支援対象となっている期間中、特に、支援シートは毎年度作成し、継時的に個人ファイル等に保存すること。なお、プロフィールシートは必要に応じて適宜加除修正すること。	入学後	● 個別の教育支援計画の作成（学習指導要領等に基づく）
	※1学期	【プロフィールシート】の入力 ➢ 市区町村教育委員会から引き継いだプロフィールシートを活用 【支援シート（本年度の具体的な支援内容等）】の入力 ➢ 市区町村教育委員会から引き継いだ支援シートを活用するほか、既に就学前の関係機関で作成している個別の支援計画等から、適宜情報を追加する
	※定期（学期末等）	● 子供の教育的ニーズの変化の的確な把握（第2編第4章の3） ● 継続的な教育相談の実施（第2編第4章の4） 【支援シート（本年度の具体的な支援内容等）】の評価 ➢ 対象となる子供の教育的ニーズと教育上の合理的配慮を含む必要な支援の内容を確認 ➢ 「2. 支援の方向性 ③支援の目標に対する関係機関との連携」の内容に関して、関係機関における評価の内容を聞き取る
	※年度末	【支援シート（本年度の具体的な支援内容等）】の入力 4. 引継ぎ事項（進級、進学、転学）、5. 備考（特に配慮すべき点など） ➢ 次年度の個別の教育支援計画の基となるものであり、確実に情報を引き継ぐ
	※必要に応じて	● 在籍校と教育委員会が連携した学びの場の変更（第2編第4章の5） ● 学びの場の見直しに当たっての本人及び保護者との合意形成（第2編第4章の6） 【支援シート（本年度の具体的な支援内容等）】の活用 ➢ 対象となる子供の教育的ニーズと教育上の合理的配慮を含む必要な支援の内容を検討・確認 ➢ 市区町村教育委員会は、必要に応じて教育支援委員会等の助言を得つつ、就学先となる学校や学びの場の柔軟な見直しに努める